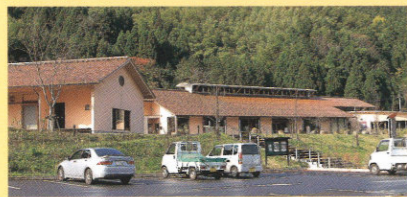


# 伝統受け継ぐ古き良き街角

情緒溢れる源左(げんざ)さんゆかりの地を巡る合間にも、あちらこちらで和紙づくりの様子を見かけます。お食事できるカフェがあるのもうれしいおまけ。



## 1 あおや和紙工房



展示だけでなく、紙漉き体験を楽しみながら和紙の持つ温もりや風合いを体感できます。青谷観光には欠かせない人気スポット。

### mama café Berry

あおや和紙工房併設のおしゃれなカフェレストラン。とろとろの川六プリンと、山根窯の器で出されるコーヒーで、一息つくのもまた愉しみ。でもおいしいからといって食べすぎには注意しましょう!



## 4 山根和紙資料館

手漉き和紙の実演、販売を行なっています。建物は昔の小学校を移転したもので、懐かしい雰囲気があります。

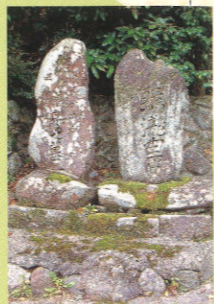


## 5 山根窯

鳥取「岩井窯」で修行を積んだ石原氏の開いた窯。器はやや厚めで、力強くぬくもりがあります。



お家の敷地内にある碑や、お寺など見せてもらう際はあいさつを忘れずに。



熊谷和七墓



風情ただよふ風景。こんな景色に出会えるのもウォーキングの楽しみです

スタート



## あおや和紙工房

大きな看板が目印。車で来られた方は、すぐ隣の日置地区公民館にどうぞ。さあ、出発!

青谷方面 ▲



力士塚

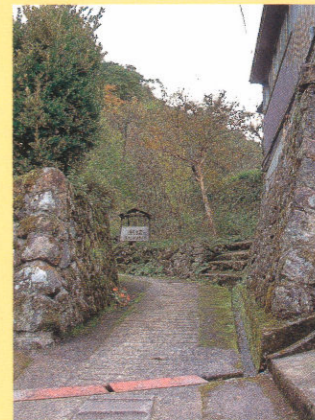


ようこそ  
ようこそ

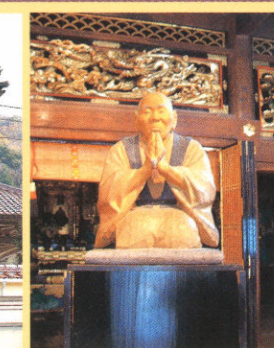


## 2 源左生家 げんざせい家

妙好人で知られる源左さん(本名:足利喜三郎)の生家、足利家。「妙好人」とは、浄土真宗などで徳の高い念仏者を称えている言葉で、「煩惱の世で咲く蓮の花のように心が清らかで美しい人」という例えから生まれました。源左さんが遺した数々の言葉やエピソードが今に伝わっています。「ようこそ、ようこそ」の襷絵は、目にする機会も多いのでは。

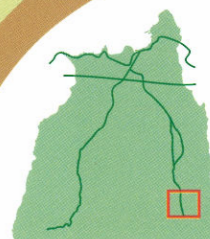


## 3 願正寺 がんしょうじ



源左さんが眠る。本山を西本願寺とする、浄土真宗のお寺です。

小畑方面 ▼



# 心安らく田園とアジサイの道

しっとりと咲くアジサイの道を抜け、懐かしくて暖かい農村風景へ。ほっこりと心安らくコースです。石垣と見事に調和した亀石もお見逃しなく。

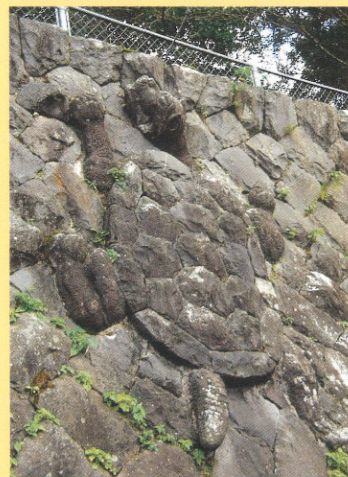
スタート



日置谷地区公民館

県道280号線からわかれ奥崎・大坪方面へ。JA鳥取いなば日置谷ふれあい館の脇にある坂を下ったところで、日置谷小学校のすぐ向かいです。

## 2 蔵内くらうちのお堂



かめし亀石

お堂の石垣をよじ登るようにして張り付いているのは、珍しい石造りの亀。獅子の頭をもたげて、今にものっそりと動き出しそうです。



蔵内の大イチョウ

蔵内のお堂の脇にあるのは、大人4人でやっと幹を抱えられるほどの大きな大きなイチョウの木。静かに力強く立っている様子は、まるで蔵内の集落を見守っているかのようです。イチョウの反対側に立っている大きな柿の木も、長い歴史と風格を感じさせます。

## 3 日置桜酒造資料館



歴史ある「日置桜」の蔵元、山根酒造が開設している資料館。手動式洗米機・木製樽などの酒造道具や、杯や角樽などの様々な酒器が展示されています。

生垣の山茶花をちょっと拝見

気をつけて渡ってね!

試飲できます。ただし飲酒運転はしないでね

ここを右に曲がってね。

気持ちいい風の通る、広々とした田んぼの風景

JA鳥取いなば農畜産物流通施設 3.4k

## 1 アジサイロード

600mにわたり土手一面にアジサイが植えられていて、梅雨になると色とりどりの花を咲かせ、楽しませてくれます。家にこもりがちな梅雨も、雨に映える満開のアジサイを見に出かけてみては。



立岩橋 1.0k

下蔵内地区会館



奥崎の「おくだに柿」。小ぶりだがかわいらしい実です。

蔵内橋

月守神社

蔵内川橋

蔵内公民館

蔵内のお堂 2.1k

子授け地蔵 2.7k

日置方面

距離の目安  
約4.5km 寄り道約6.3km

所要時間の目安  
約80分 寄り道約100分

消費エネルギー  
約360kcal

歩数の目安  
約8,500歩

# 自然の雄大さに触れる

思わず心動かされる美しい滝。そして岩窟と45mの大イチョウ。ホタルを育む澄んだ空気を吸いながら、心も体もリフレッシュしよう！

--- は寄り道コース  
→ は復路



- 1 ふどうだき 不動滝
- 2 みょうえん・ゆばらだき 妙円・湯原滝 2.2k

## 1 2 不動山三つの滝

三つの滝を有する不動山は、樹齢数百年の木々に囲まれ霊場として信仰を集めています。現在でも、8月の第1日曜に山伏流の行「湯三昧(ゆざんまい)」が行われています。澄んだ空気の中で、木々の間から轟音を立てて流れ落ちる滝を見ていると、心まで洗われていくようです。不動滝、湯原滝、妙円滝、それぞれ特徴の違う三つの滝を一度に見られるのも不動山の魅力です。



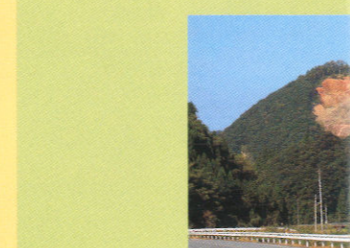
15mの高さから勢いよく落下する「湯原滝」



二筋の流れが美しい「不動滝」  
岩肌に水模様を描き落ちる「妙円滝」

かちべ伝承館

せせらぎ橋のたもと、伝承館の庭園では、のんびりお弁当を食べるのもおすすめ。あずま屋有り。



スタート

勝部地区公民館

青谷より県道51号線を南へ。おとなりの弥勒寺が目印。

青谷方面 ▲

不動山入口

1.5k

かちべ伝承館

せせらぎ橋

新堂ヶ谷橋

落合橋

八葉寺

春になると山桜が華やきます。

案内板有り

八葉寺入口

不動橋

田原谷橋

勝部川

田原谷

竹内橋

紙屋

沢町橋

診療所前

JA鳥取いなば 勝部ふれあい館

旧勝部小

新堂ヶ谷橋

ホテルの絵の入った新堂ヶ谷橋。勝部はホテルの名所でもあります。

八葉寺ホテルの里公園

3 子守神社

伝承館より約1.0k

たてやま 建山神社

びっくりするほど長〜くて急な石段!チャレンジャーさんはどうぞ。見晴らしは最高です。

寄り道コース

3 子守神社

寄り道になりますが、ぜひ立ち寄りてほしいところ。高さ30mにもなる巨大な岩盤の根本にある岩窟にひっそりと祠が建っている様子はとても厳かで、思わずため息が漏れます。幹の外周は7m、そして高さは45mという大イチョウも圧巻。落葉の季節にはこの大イチョウの葉が広場一面に落ちて、まるで黄色い絨毯を敷いたようになります。子守神社の大イチョウと岩窟は、ともに青谷町の天然記念物に指定されています。

みろくじ 弥勒寺

書家、柴山抱海氏が住職を勤めるお寺です。